

第20回日韓スポーツ交流・成人交歓交流 実施要項
＝スポーツ庁国庫補助事業＝ <日韓共同未来プロジェクト事業>

1. 目 的

2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓両国の共同開催決定を機に、幅広い年齢層を対象に各種のスポーツ交流を実施することによって、日韓両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツの振興を図ることを目的とする。

2. 交流方式

日韓両国の代表団員が互いの国を訪問し、様々な交流を行う相互交流方式

3. 主 催

公益財団法人 日本体育協会

4. 共 催

公益財団法人 秋田県体育協会、公益財団法人 兵庫県体育協会、公益財団法人 日本サッカー協会
 公益財団法人 日本テニス協会、公益財団法人 日本バレーボール協会、公益財団法人 日本バスケットボール協会
 公益財団法人 日本自転車競技連盟、公益財団法人 日本ソフトテニス連盟、公益財団法人 全日本軟式野球連盟
 公益財団法人 日本ソフトボール協会、公益財団法人 日本バドミントン協会、公益財団法人 全日本ボウリング協会
 秋田県、兵庫県教育委員会

5. 内 容

【派遣】

- (1) 派遣対象 成人男女（30歳～70歳）：188名、本部役員：7名 ※心身強健で協調性のある者
 (2) 派遣期間 平成28年5月26日(木)～6月1日(水) 7日間
 ※2016全国生活体育大祝典への参加を中心とした日程
 (3) 競 技 10競技

競技	サッカー ＜男子＞ (19名)	テニス ＜男女＞ (18名)	バレー ボール ＜女子＞ (19名)	バスケット ボール ＜男子＞ (18名)	自転車 競技 ＜男女＞ (18名)	ソフト テニス ＜男女＞ (22名)	軟式 野球 ＜男子＞ (19名)	ソフト ボール ＜女子＞ (19名)	バドミントン ＜男女＞ (18名)	ボウリング ＜男女＞ (18名)	本部 役員	合計 人数
秋田県 (143名)	19	9	19	18	9	13	19	19	9	9	7	195
兵庫県 (45名)	—	9	—	—	9	9	—	—	9	9		

- (4) 会 場 大韓民国・ソウル特別市
 (5) 経 費 参加料として一人1万円の自己負担
 韓国国内での滞在費は大韓体育会の負担
 その他派遣に関わる以下の経費は公益財団法人 日本体育協会の負担
 a 集合、離散に関わる国内交通費
 (但し、自宅から県体育協会が定める集合場所までの経費は自己負担)
 b 前泊に伴う宿泊費(日程上、必要が生じた場合)
 c 渡航費(但し、パスポートの取得に関する諸経費は自己負担)
 d 旅行傷害保険
 e ユニフォーム(競技用ユニフォームは含まない)
 (6) そ の 他 監督・コーチは、本会公認スポーツ指導者資格を有する者が望ましい。

【受入】

- (1) 受入対象 韓国の成人男女（35歳～ ※日本スポーツマスターズ競技別実施要項に基づく）
 韓国本部役員
 (2) 受入期間 平成28年9月22日（木）～28日（水） 7日間
 ※日本スポーツマスターズ2016秋田大会への参加を中心とした日程
 (3) 競 技 10競技（予定）

競技	サッカー ＜男子＞	テニス ＜男女＞	バレー ボール ＜女子＞	バスケット ボール ＜男子＞	自転車 競技 ＜男女＞	ソフト テニス ＜男女＞	軟式 野球 ＜男子＞	ソフト ボール ＜女子＞	バドミントン ＜男女＞	ボウリング ＜男女＞	本部 役員	合計 人数
人数	19	18	19	18	18	22	19	19	18	18	7	195

- (4) 会 場 秋田県（日本スポーツマスターズ開催地）
 (5) 経 費 公益財団法人 日本体育協会 負担